

入学式

4月10日（月）、新入生88名全員が小島中学校の門をくぐり入学式に参加することができました。入学者呼名において、緊張した面持ちで元気に返事する新入生の姿が印象的でした。入学式の式辞について、一部ご紹介します。



（省略）さて、新入生の皆さん、入学にあたり、皆さんに お願いしたいことが一つあります。それは、「自分で決め、できるようになることを増やしていく」ということです。例えば、「朝八時には必ず登校する」「家庭学習を一時間する」「SNSは九時以降利用しない」「風呂掃除を必ずする」「朝のおはようの挨拶は、家でも学校でも必ず自分からする」などです。自分が決めて、できるようになることを増やしていくことは、みなさんが成長していく上での礎になります。また、本校の校訓である「自律」が「自分が定めたルールに従って行動する」という意味があるため、みなさん自らが校訓を実践することにもつながると思います。

三月のWBCで活躍した大谷選手は野球の活躍だけでなく、彼の立ち振る舞いが素晴らしいと話題によく上がっています。大谷選手が高校一年生の時に立てた目標は「八球団からドラフト一位で指名される」ことでした。この目標を達成するために、大切なことを八つ考えました。

「コントロール」「スピード160キロメートル」「変化球」「体力づくり」「メンタル」「キレ」の野球に関することが六つと残り

は野球とは関係ありそうにない「運」と「人間性」を上げていました。さらに、「人間性」については、さらに必要な「計画性」「感謝」「信頼される人間」「思いやり」「継続」「礼儀」など八つの達成すべきことを掲げています。

みなさんも大谷選手のように「夢を見つけ」「夢を実現するため全力で取り組むような中学生」になってほしいと願っています。（省略）

自分が決めてできることを増やすことで、自信につなげてほしいと思います。

新入生歓迎行事

4月14日（金）に新入生歓迎行事を開催しました。あいにくの雨で、全校生徒が体育館に集まり実施しました。

初めに、本年度の生徒会スローガン「彩（いろどり）」が紹介されました。（生徒会のスローガンへの思いは、生徒会へインタビューした後に紹介します。）

次に、部活動紹介です。どのクラブも趣向をこらし、楽しい紹介ビデオになっていました。1年生は部活動選びの参考になったと思います。

最後は、レクリエーションです。新しく赴任された先生に関するクイズと、学級対抗のフラフープリレーでした。どの学年も大いに盛り上がっていました。歓迎行事の準備に春休みから取り組んでくれた生徒会役員の皆様、本当にお疲れさまでした。

